

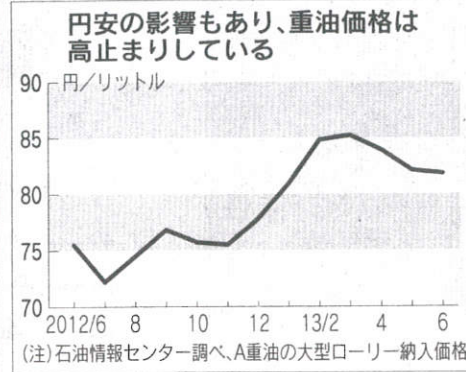
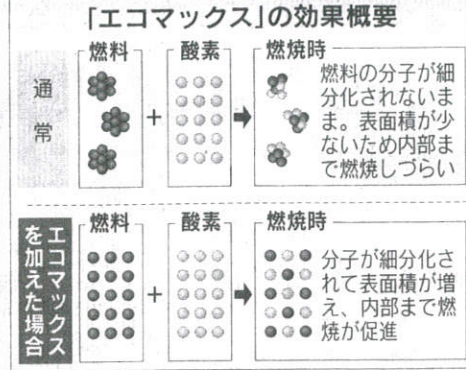
# 燃焼効率高める添加剤

## 松本日光舎 重油ボイラー向け

クリーニング店チェーンの松本日光舎（金沢市）は、ボイラーの燃焼効率を高める燃料添加剤の全国販売に乗り出した。自社の工場では重油使用量を10%減らせたため、製造元の企業から販売権を取得して同業者や旅館などに売り込む。円安などの影響で重油価格は高止まりしており、ボイラーを持つ企業のニーズが高いと判断した。3年後に年間4億円の売上高を目指す。

## 代理店方式で全国販売

販売するのは車の燃費が改善されるのを手掛けるピーシング（群馬県前橋市）が細分化されて、燃焼効率が上がるという。例えば重油1キロにエコマックス500ミリという割合で添加、使用する形が標準的。価格は4円で1万5000円。松本日光舎は販売エリアを早く全国に広げるため、代理店方式を採用する。既にクリーニング資材業者など数社と契約済



が石油を原料にして生産する添加剤「エコマックス」。添加することで、重油内の炭化水素の分子が細分化されて、燃焼効率が上がるという。例えば重油1キロにエコマックス500ミリという割合で添加、使用する形が標準的。価格は4円で1万5000円。松本日光舎は販売エリアを早く全国に広げるため、代理店方式を採用する。既にクリーニング資材業者など数社と契約済

みで、3年で50〜60社に増やす考えだ。松本日光舎は石川県内にクリーニング店45店を持つ。同社が昨夏から工場ではエコマックスを1年間使用したところ、重油使用量は約1割にあたる20%減少。エコマックスの購入コストを含めても、重油の調達費は8%前後削減できたという。燃料費削減の効果が大きいいため、同業者や給湯

にボイラーを使う旅館のニーズも高いと判断した。販売網が手薄だったピーシングから自動車関連以外の販売権を取得し、全国で売ることにした。

ボイラーなどに使うA重油の価格は円安傾向に伴い12年末から上昇し、その後も高止まりしている。全国の多くの地域で電気料金上がり、電力以外のエネルギー費の抑制を進める企業も増えている。今後は大量の熱や湯を使う外食産業などにも商品を売り込む。松本日光舎は1925年創業の老舗クリーニング会社で売上高は約6億円。クリーニング業界は低価格競争が激しい。同社はエコマックスの販売事業と2本柱で収益を上げる体制をつくる。

### 放射線遮蔽機能を強化

#### 志賀原発の緊急時対策棟

北陸電力は27日、志賀原子力発電所（石川県志賀町）で建設中の「緊急時対策棟」について、外から放射線を遮る機能を強化すると発表した。北陸電は「（7月に施行された）原発の新規制基準を満たさない可能性が出てきたため」と説明する。同施設は事故発生時の指揮拠点で、志賀原発の敷地内で原子炉建屋近くに建設している。当初予定していた9月末までに運用自体は始める考えだ。運用しながら遮蔽機能の強化策を検討する。具体策などが決まっていなかったため、工期や費用は未定としている。

## 福井銀 創業応援融資の取扱開始

福井銀行は27日、福井県内で新たに創業する人や、新規事業展開を目指す中小企業向けの融資の取り扱いを始めた。開始は13日付。5000万円を上限に融資に広がる。そのほか、経営革新等支援機関（認定支援機関）の認定を受ける事業者など数社と契約済

所と連携し、新事業の計画策定など経営支援を手厚くする。返済期限は運転資金なら5年以内、設備資金なら7年以内で、担保は原則不要。融資を受けた後は、販路拡大に向けたビジネスマッチングを受けられる。福井銀などが認定されている税理士や商工会議所が優先的に参加できたりという特典もつく。

認定支援機関は中小企業経営力強化支援法に基づき中小企業庁から認定を受ける。福井県内では現在、福井銀を含む金融機関の支店や税理士、会計士、商工会議所など300ほどの機関が認定されているという。

## 石川でも高齢者支援

### 日本郵便 珠洲・能登で事業開始

日本郵政グループの日本郵便は10月から、石川県の珠洲市と能登半島に郵便局を開設する。利用者の家に配達するサービス「おまかせ配達」も導入する。また、高齢者の生活支援として、郵便局で「おまかせ配達」の受付を行う。また、高齢者の生活支援として、郵便局で「おまかせ配達」の受付を行う。

## 空き家改修

建設会社の北山建設（福井県美浜町）は、県内の雑貨店のデザイナーらと組み、空き家の改修を手掛ける専門家集団「R空間工作室」を立ち上げた。E・F・G・H・I・J・K・L・M・N・O・P・Q・R・S・T・U・V・W・X・Y・Z

## 専門家集団

が参加。敦賀市の建築事務所が設計、高浜町の工務店が施工をそれぞれ手掛ける。そのほか、直感的なデザインを形成するために、3次元のCAD（コンピュータによる設計）と福井サポートセンターの（コンピュータによる設計）理事長を務めている。活動を今後、「床張り」作業のワンマンショップ推進をすすめる。現在、約2800件の登録数は約2800件。08年に表彰制度が始まった。富山県では子どもやお年寄り、障害者を持った人らが地域で同じサービスを受けられる施設「富山型デイサービス」の推進が図られている。畢竟ナ